

マスターズ甲子園2021-2023シリーズ

マスターズ甲子園2020(第17回大会)の中止に伴い、当初予定されていた2020-2022シリーズを、1年ずつ次年に移行し、2021-2023シリーズとして変更する。現時点(2020年5月25日)での各年の地方予選リーグ枠は以下の通り。

2021大会(第18回大会) 12月中2日間開催(10試合) (大会日程は2021年3月上旬に決定)		2022大会(第19回大会) 11月中2日間開催(10試合) (大会日程は2022年3月上旬に決定)		2023大会(第20回大会) 11月中2日間開催(10試合) (大会日程は2023年3月上旬に決定)	
北海道	大阪	岩手			
秋田	兵庫	宮城		<2023大会追加枠:14枠>	
埼玉	奈良	福島			
東京	島根	群馬			東日本3位
神奈川	広島	和歌山			西日本3位
富山	徳島	鳥取			東日本2位
長野	香川	福岡			西日本2位
岐阜	愛媛	鹿児島			東日本1位
愛知	熊本	沖縄	※2020時点		西日本1位
三重	宮崎	<2022大会追加枠:11枠>			

<2022大会追加枠>

2022大会追加枠に申請を希望する都道府県リーグ(2022大会申請枠を除く)は、所定の「予選大会登録書(追加枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し、2021年10月31日までに大会事務局に送信する。両登録書を受理後、2021年総会において加盟都道府県の出席者による抽選会を行い、2021大会追加枠上限まで予選大会リーグとして確定する。ただし、この2022大会追加枠に対し、これまでマスターズ甲子園本大会に出場していない新規の都道府県からの応募があった場合は、予選大会リーグとして優先的に確定されることとする。

<2023大会追加枠>

2023大会追加枠に申請を希望する都道府県リーグ(2022大会追加枠確定リーグを除く)は、所定の「予選大会登録書(追加枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し、2022年10月15日までに大会事務局に送信する。両登録書を受理後、2022年総会において加盟都道府県の出席者による抽選会を行い、2023大会追加枠上限まで予選大会リーグとして確定する。ただし、この2023大会追加枠に対し、これまでマスターズ甲子園本大会に出場していない新規の都道府県からの応募があった場合は、予選大会リーグとして優先的に確定されることとする。

<2023大会ブロック枠(20周年記念・第2回全国高校野球OBトーナメント)>

2023大会ブロック枠に申請を希望する都道府県リーグは、所定の「予選大会登録書(ブロック枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し、2022年10月15日までに大会事務局に送信する。ブロック枠に申請した各都道府県予選リーグは予選大会を実施し、代表チームを選出する(代表チームは単独OB校を原則とする)。次に、6ブロック(北海道・東北、関東、北信越・東海、近畿、四国・中国、九州・沖縄)によるブロック大会を開催し、各ブロック代表を1チーム選出する。各ブロック代表チームは、それぞれ東日本大会(北海道・東北ブロック、関東ブロック、北信越・東海ブロック)、西日本大会(近畿ブロック、四国・中国ブロック、九州・沖縄ブロック)に出場し、各ブロック代表3チームによる総当たりによる順位決定戦を行う。これらの各ブロック代表6チームは、マスターズ甲子園2023(20周年記念)甲子園本大会に出場し、東西の各3位と2位同士の試合を行い、最終戦を東西1位同士による高校野球OB決勝戦とする。